

## 流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：四国建設コンサルタント(株)愛媛支店)

<p>目的や背景</p>	<p>愛媛に支店を設置して 46 年になりますが、平成 30 年には西日本豪雨の復旧・復興業務にも参画させていただきました。</p> <p>近年の頻発・激甚化する水災には、従来のハード・ソフト対策だけでは、不十分であり、地域や住民が一体となった「流域治水」の取組みが必要と認識したところでもあります。今回、貴県の「流域治水」の取組みに共感し、まずは愛媛支店の社員一人一人が「流域治水」の取組みを意識実践し、さらに幅広く浸透させることから始めることとしたものです。</p>
<p>取組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 防災士の取得；支店職員 1 名取得 (H27. 12. 25)</li> <li>◆ 流域治水に関する啓発活動             <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生職場体験学習における“流域治水”に関する説明</li> </ul> </li> <li>◆ 水災害に備えた資機材の確保；土のう袋 (50 袋) を常備</li> <li>◆ その他 (えひめ河川メールの登録)；支店職員 17 名登録</li> </ul>
<p>取組状況が分かる写真</p>	<p>【啓発活動】中学生職場体験学習 (R5. 7. 4) での“流域治水”に関する説明</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【水災害に備えた資機材の確保】；土のう袋を常備 (中詰は花壇土流用)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【その他】；えひめ河川メールの登録；河川防災情報を的確に入手</p> 
<p>その他</p>	<p>「流域治水」の概念を県民に幅広く浸透させることが必要。特に若い世代に浸透させることが重要と認識。</p>